

自己肯定感

校長 中島 勉



苫小牧にも少しずつ冬の足音が近づいてきました。美園小は多くの樹木に囲まれ、美しい紅葉がいつもよりも遅くまで私たちの目を楽しませてくれました。しかし、その陰で90リットルのごみ袋で70～80袋分にもなる落ち葉を公務補さんが毎日一人で集めてくださっていました。ありがとうございました。

さて、「子どもは親の思うようにならない。」と、常日頃感じている保護者の方が多いのではないのでしょうか。長年教員をしている私も、我が子に対して自信をもって子育てをしてきたわけではありません。むしろ、自分が担任をしたお子さんの保護者の方が、ずっと上手に子育てをされているなど学んだこともあります。

勉強であったり、運動であったり、習いごとであったり、友だち関係であったり、様々なことに対して「もったことあってほしい。」と保護者は願うのではないのでしょうか。子どもも「そうした方が自分にとってよい。」とわかってはいても、それがなかなか実行できないことがあります。「自分ならやれる。」と思うのか、それとも「自分なんてだめだ。」と思うのかで、人生は大きく変わってきます。そのわかれ道を左右するのが、「自己肯定感」です。「自己肯定感」とは、「ありのままの自分をかけがえのない存在として肯定的、好意的に受け止めることができる感覚」「自分自身に対する満足感」を言います。日本人は、諸外国の人たちから見ると極端に「自己肯定感」が低いとされています。それは日本人の謙虚な姿勢として賛美されてきましたが、これからの一人一人の個を尊重し、様々な価値観を共有する多様性の時代を、「自己肯定感」が低いままでは主体的に生きていくことは困難です。

「自己肯定感」を低くしてしまう言葉が3つあります。①「勉強しなさい。」「早くしなさい。」などの「～しなさい。」といった強要言葉です。②「お兄ちゃんはできたのに…。」「こんなみんなできるよ。」などの「○○はできたのに、あなたはだめね。」といった誰かとの比較言葉です。③「あなたには無理ね。」「本当にだめだな。」などの「どうせできないでしょ。」といった決めつけ言葉です。

何かを成し遂げようとする時、困難にぶつかり挫けそうになった時、自己肯定感を高め、それに立ち向かうエネルギーをチャージしてあげることが必要です。

食べたもので「体」がつくられ、聴いた言葉で「心」がつくられ、発した言葉で「未来」がつくられる。

大人からかけられた前向きな言葉、自己決定を促す言葉、認められる言葉、感謝・喜びの言葉を聴き、子どもに「やってみよう！」「がんばろう！」という心がつくられます。そして、子ども自らが「やってみよう！」「がんばってみよう！」という言葉が発したときに未来が良い方向に動き出します。

「言うは易く行は難し」ですが、私たち教職員も悩み、迷い、指導の難しさを感じながらも、子どもたちの成長を願い、自己肯定感を高めるべく日々の教育にあたっています。保護者の皆さんと共通の目標をもって一緒に力を合わせていけたらと思います。

美園っ子の輝き！

- 第8回苫小牧市図書館を使った調べる学習コンクール
【佳作】2-3 ○○ ○○「わたしのすきな夏の楽しみ」
- 第36回牛やミルクのある風景絵画コンクール
【北海道知事賞】2-2 ○○ ○○
【銀賞】2-2 ○○ ○○・【銅賞】2-2 ○○ ○○
【入選】2-1 ○○ ○○・2-3 ○○ ○○
2-1 ○○ ○○・2-2 ○○ ○○
- 北海道読書感想文全道コンクール
【光陽社賞】1-2 ○○ ○○「ありがとうがいっぱい」

学校評価アンケートにご協力を！

12月4日(月)～8日(金)の1週間で回答してもらって学校評価アンケートを実施します。前期同様、さくら連絡網のアンケート機能を活用して行いますので、ご協力願います。ただ、12月6日までに回答がないご家庭には、プリントを配布してアンケートにお答えいただくこととなります。美園小学校をよりよくするためにまいりますので、ご協力をお願いいたします。

いじめアンケート結果

1. 4月から嫌な思いをしたことがある 122名(後期)
2. 今も嫌な思いをしている 69名
3. 友達が嫌な思いをしているのを見たり聞いたりしたことがある 133名
4. いじめは絶対に許されない 385名 **87.5%**

アンケートをもとに教育相談を終えて、いじめ問題対策委員会で協議しました。今年度から、いじめアンケートで「嫌な思いをしたことがある」と回答したもののすべて(兄弟・親子のもめごと等以外)をいじめに認知することと通知があり、後期だけで122名のいじめの認知となりました。いじめ認知の内容によっては、保護者へ連絡して協力を求める対応等と考えられますので、いじめ対処プランを作成し取組を進めています。しかし、今回も、重大な被害が出るようないじめは1件もありませんでした。

～中国の先生方との交流～

29日(水)に中国の先生方が23名本校に来校し、子供たちや先生方と交流を深めます。日本語が全くできない方が多数いると聞いています。言葉は通じなくても、身振り・手振りでコミュニケーションを図り、楽しい時間を過ごしてほしいと思います。

12月 行事予定

- 1日(金)～8日(金) 落とし物展示
 - 4日(月) 地域参観日(3, 4, 5H)
 - 4日(月)～8日(金) 学校評価アンケート
 - 5日(火) 6年書き初め教室(3, 4H)
 - 6日(水) 児童会③(5時間日課)
 - 8日(金) 6年英検 ESG
 - 11日(月) 4年書き初め教室(3, 4H)
 - 11日(月)～15日(金) 図書返本週間
 - 12日(火) 5年高齢者疑似体験
いずみ保育園小学校見学会(中休み～4H)
 - 13日(水) 5年書き初め教室(3, 4H)
ななかまど読み聞かせ(中休み)
体力テスト2回目(5年)
 - 14日(木) 冬休み図書貸出(6年)、PTA役員会 17:30
体力テスト2回目(1, 2年)
 - 15日(金) 冬休み図書貸出(5年)
SC相談事業(12:30～15:30)
 - 18日(月) 冬休み図書貸出(4年、このみ)
体力テスト2回目(6年)
 - 19日(火) 冬休み図書貸出(3年)、スケート学習
 - 20日(水) 冬休み図書貸出(2年)、研修日(5時間)
体力テスト2回目(4年)
 - 21日(木) 冬休み図書貸出(1年)、2学期末清掃、
PTAトイレ清掃、体力テスト2回目(3年)
4年美術博物館学習
 - 22日(金) 特別4時間日課、6年5時間日課、
2学期終業式(給食あり)
- *冬休み: 12/23(土)～1/14(日) 始業式: 1/15(月)
*詳しくは、各学年通信・時間割でご確認ください。



～いじめアンケートから～

本校では、いじめアンケートの後に子どもたち一人一人と担任が教育相談を行います。話を聞く中で、「自分はそんなつもりはなかった。」「そうは思っていなかった。」「いじめの認識がない」人がほとんどです。ただ、相手が嫌な思いをしたら「いじめ」につながるのです。学校では、道徳の時間を始め、学校生活の様々な場面で指導もしていますので、ご家庭でもお声掛けをお願いいたします。

